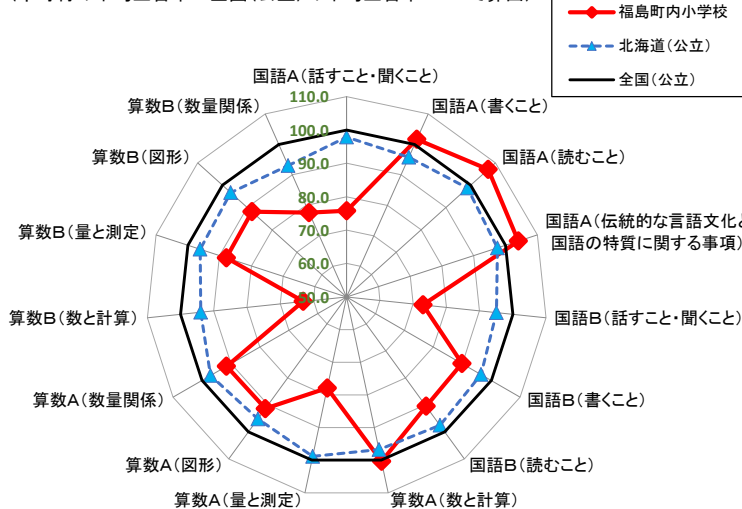


■福島町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:2、児童数:25名)

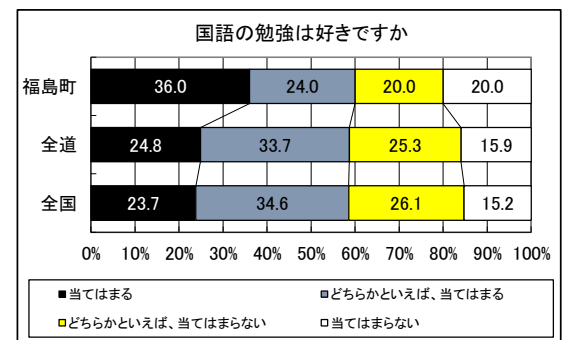
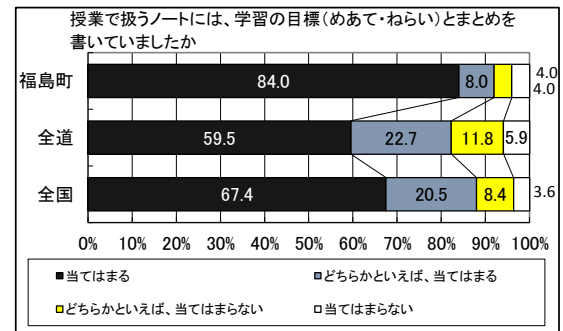
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

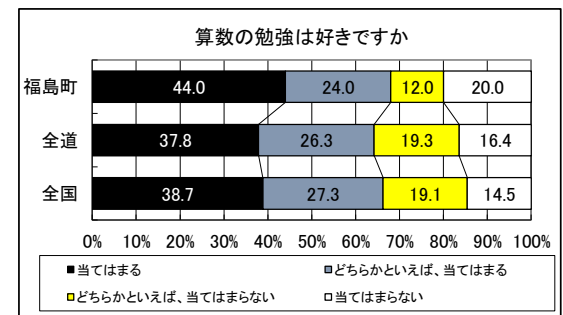
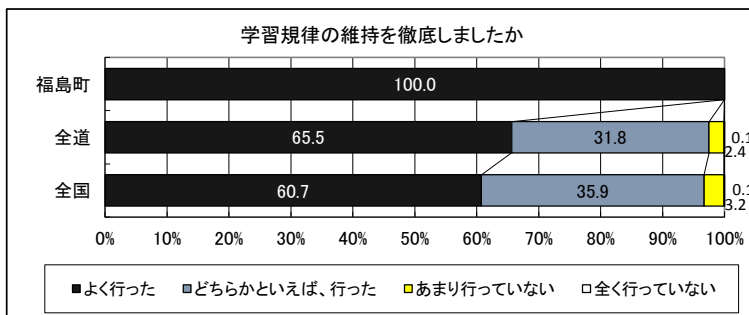
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	○ 国語Aにおいて、全国の平均正答率を上回っている。 ○ 国語Aでは、「書くこと」「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で、全国を上回っている。 ○ 算数Aでは、「数と計算」で、全国を上回っている。	○ 授業の中で目標(めあて・ねらい)をノートに書かせる活動を徹底した結果、児童は見通しをもって学習し、基礎的・基本的な学力の向上につながったと考えられる。 ○ 少人数指導や放課後の補充的な学習サポートなどを行った結果、学習内容の理解が深まり、「国語や算数が好き」と回答した児童が、全国及び全道を上回り、学力向上につながったと考えられる。
児童質問紙	○ 「授業で扱うノートには、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書いている」「算数の勉強は好き」と回答した児童の割合が、全国を上回り、「国語の勉強は好き」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。	
学校質問紙	○ すべての学校が、「学習規律の維持の徹底をよく行った」と回答している。	

【福島町の学力向上策】

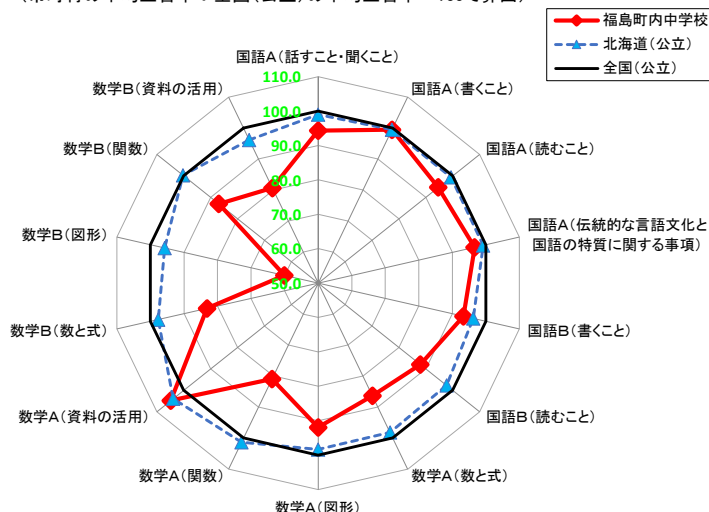
- ◎ 基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るための計画的な授業改善の取組
- ◎ 思考力・判断力・表現力等を育成するための計画的な授業改善の取組
- ◎ チーム・ティーチングによる習熟の程度に応じた少人数指導の充実
- ◎ 放課後や長期休業中の補充的な学習サポートの強化

■福島町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1、生徒数:30名)

【教科全体の状況】

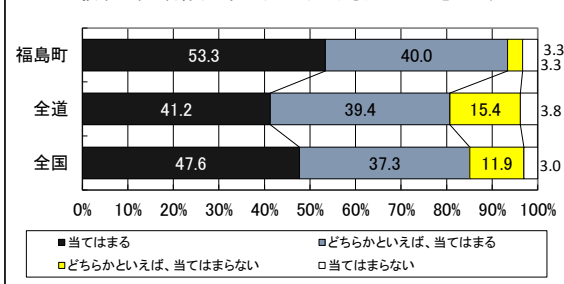
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

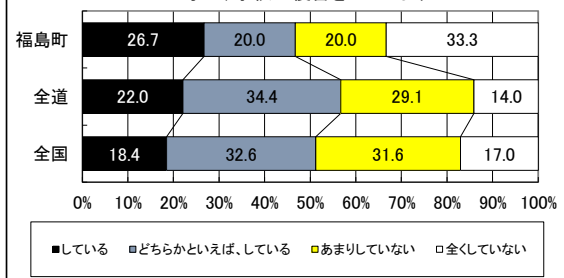


【生徒質問紙調査】

授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されていたと思いますか

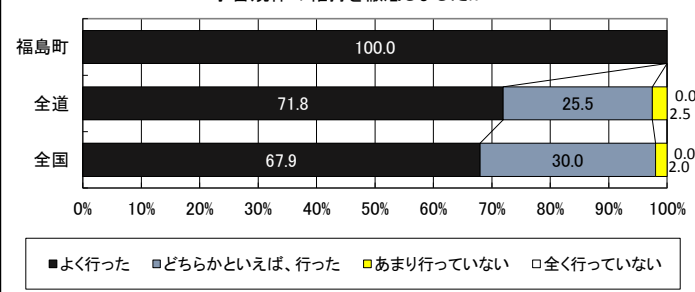


家で、学校の復習をしていますか

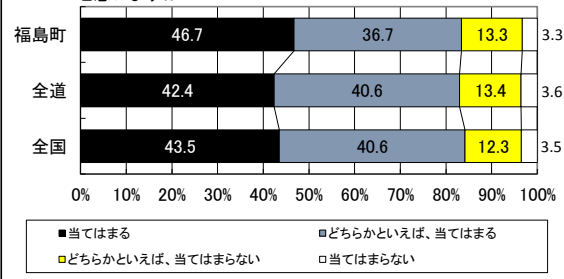


【学校質問紙調査】

学習規律の維持を徹底しましたか



授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思いますか



【分析】

教科	○ 国語Aでは、「書くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で、全道とほぼ同様になっている。 ○ 数学Aでは、「資料の活用」で、全国を上回っている。	○ 少人数指導や放課後の補足的な学習サポートなどを行った結果、学習内容の理解が深まり、国語の基礎的・基本的な学力の向上につながったと考えられる。
生徒質問紙	○ 「授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されていたと思う」「授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていた」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 ○ 「家で、学校の復習をしている」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。	○ 保護者に対して生徒の家庭学習を促すような働きかけを行ったり、家庭学習の課題の与え方について、共通理解を図った結果、「家で、学校の復習をしている」と回答した生徒の割合が、全国を上回った。しかし、「復習をしていない」と回答した生徒の割合が、全国を上回っていることから、継続して家庭学習習慣の取組を進める必要がある。
学校質問紙	○ 学習規律の維持の徹底をよく行った。	

【福島町の学力向上策】

- ◎ 基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るための計画的な授業改善の取組
- ◎ 思考力・判断力・表現力等を育成するための計画的な授業改善の取組
- ◎ チーム・ティーチングによる習熟の程度に応じた少人数指導の充実
- ◎ 放課後や長期休業中の補足的な学習サポートの強化